

令和7年2月28日

茨城県立こころの医療センター外来をご利用される皆様

病院長 堀 孝文

一般外来の初診予約枠の縮小について

当院は、茨城県における精神科の基幹病院として精神科救急に対応し、児童思春期や依存症、睡眠障害、災害精神医学などの専門医療を担って参りました。また幅広く一般医療も行い、近年では訪問診療などの支援にも力を入れてきました。

ところが、令和7年度は退職等に伴い指定医が3名減となるなど医師不足のため、これらすべてを行うことが困難になってきました。そこで、当院が担うべき救急、専門医療、訪問支援に絞って力を入れていきたいと思っております。そのために、令和7年4月分からの一般外来の初診の予約枠をこれまでより縮小させていただきます。ただし、緊急性の高い場合は早めに対応できるように調整いたします。また、専門外来はこれまで同様の新患予約を維持いたします。

さらに、可能であればお住まいの地域の医療機関への転院をお願いしたいと考えています。特に、他の医療機関からのご紹介で入院治療を行った際は、退院後はかかりつけの医療機関へ通院していただくことをお願いしたいと思います。

今後も、県民の皆様と共に、よりよい精神科医療を提供できるように努めてまいります。どうか当院の状況をご理解いただきご協力をお願い申し上げます。